

地域おこし協力隊活動日誌 ③1

渡邊 晶子

私は2017年12月をもちまして、地域おこし協力隊の任期を終えました。

「スポーツ選手のセカンドキャリアを生かした地域活性化」というミッションにひかれ、芦別市へやってきて、早3年。主に芦別市内の宿泊施設・体育施設を利用した合宿の誘致や部活動、少年団でのソフトテニスの技術指導、そして子どもを対象とした運動教室から高齢者サロンでの軽運動教室など、スポーツに関わる活動をさせていただきま

した。また、芦別の農産物のおいしさを伝える活動等も行

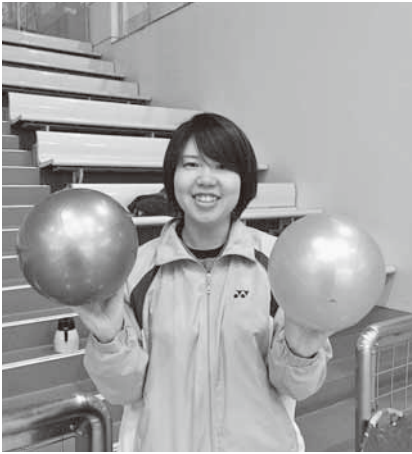
い、スポーツでは味わえない体験や、出会いもたくさんありました。

はたから見れば全くつながりのない活動内容かもしれないが、私にとってはその経験が人としての器を広げてくれたと確信しています。

今後は、もっと広い視野でスポーツビジネスに関わっていくために、芦別を離れることになりました。芦別での経験を生かし、さらにステップアップすることでご恩返しできればと思っています。

地域おこし協力隊としての3年間、初めての土地で慣れない私を温かく受け入れ、育ててくださったことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

皆様にとって2018年が、素晴らしい1年となりますことをお祈り申し上げます。



図書館

へ行こう



を読もう

■休館日 / 1月1日～4日・8日・15日・22日・29日
2月1日・5日

芦別市立図書館 ☎22-2204 開館時間 / 9:30～18:00

新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

西郷どん！〈前・後編〉(林真理子)、ヴェネツィア便り(北村薫)、ブラックボックス(伊藤詩織)、ニッポンのおみくじ(錦木麻矢)、ユダヤ人を救った動物園(ダイアン・アッカーマン)、なんでそうなの札幌のカラス(中村真樹子)、フラノマルシェはまちをどう変えたか(石原武政)

《児童書》

ぞろりぞろりとやさいがね(ひろかわさえこ)、おならまんざい(長谷川義史)、こどもってね…(ベアトリーチェ・アレマーニャ)、青空トランペット(吉野万理子)、世界を救うパンの缶詰(菅聖子)、雪と氷(片平孝)

☆えほんおはなし会	1月12日・26日・2月9日(金)	午前11時～
☆絵本読み聞かせ会	1月6日・13日・20日 2月3日・10日(土)	午後2時～
☆子ども映画会	1月27日(土)	午後2時～

・『楽しいムーミン一家 飛行オニの魔術』ほか・紙芝居2本

展 示	1月	・芦美会小作品展(2階) = 9日～28日午後4時まで ・トールペイント作品展(1階) = 5日～31日午後0時30分まで
	2月	・永田このえ作品展(2階) = 2日～ ・楽々布の会千葉博子布教室作品展(1階) = 2日～

おもひで映画館

● 1月13日(土) 午後2時～4時38分 『二十四の瞳』
1954年日本作品、モノクロ 監督/木下恵介 出演/高峰秀子、月丘夢路ほか
● 1月25日(木) 午後2時～3時47分 『ひまわり』
1970年イタリア作品、カラー、字幕スーパー 監督/ヴィットリオ・デ・シーカ 出演/ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤンニほか
● 2月8日(木) 午後2時～2時47分 『水戸黄門 / わしは天下の風呂番だ!』
1969年日本作品、カラー 監督/山内鉄也 出演/東野英治郎、杉良太郎ほか

おすすめの1冊

『SHOE DOG 靴にすべてを。』
フィル・ナイト著 東洋経済新報社

1962年、日本のシューズメーカー「オニツカ」の靴にほれ込んでいた著者は、「オニツカ」のオフィスを訪れ、オニツカの靴をアメリカで売らせてほしいと頼み込む。世界最強のスポーツブランド「ナイキ」をつくった著者の人生を賭けた挑戦の始まりだった。「ナイキ」創業の秘話、そして人生のすべてを語る。



1月の移動図書館車運行日程

日	曜日	ステーション名	時間
10.24	水	常磐多目的研修センター 西芦別共同浴場 頼城消防分遣所	14:00～14:20 14:45～15:05 15:15～15:35
11.25	木	西山商店(野花南町) 上芦別生活館 ケアハウスあしべつ	13:20～13:40 13:50～14:15 15:10～15:30
25		芦別小学校	14:30～15:00
12.26	金	中野記念病院 かざぐるま ジョイ芦別店 にしむら商店(上芦別町) フードD芦別本店	11:10～11:40 13:05～13:25 13:30～13:50 14:30～14:50 15:35～15:50
26		上芦別小学校	14:00～14:20 15:00～15:20